

## シミュレーション講習7 危機管理シミュレーション講習 Point of care ultrasound

日 時：12月9日(土) 8:00～12:00

会 場：第9会場(シーガイアコンベンションセンター2F オーチャード)

責任者：鈴木 昭広(自治医科大学付属病院/周術期センター・麻酔科)

インストラクター：

鈴木 昭広(自治医科大学付属病院/周術期センター・麻酔科)

秋吉浩三郎(福岡大学医学部麻酔科学)

阿部まり子(国立成育医療研究センター手術・集中治療部麻酔科)

黒木 俊介(おおたかの森病院麻酔科)

大徳 晋久(鹿児島大学病院麻酔科)

二階 哲朗(島根大学医学部麻酔科)

野村 岳志(医療法人徳洲会周術期地域医療支援室)

藤岡 頌子(東京慈恵会医科大学付属病院麻酔部)

森 英明(島根大学医学部付属病院麻酔科)

渡邊 至(国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院麻酔科)

山田 希生(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

### セミナー概要

周術期ポイントオブケア超音波は、今や麻酔科医にとって超音波ガイド下の血管確保、神経ブロック、経食道心エコーに並ぶ第4の必須超音波スキルと位置付けられる。すでに麻酔科専門医試験でも、気道、肺、心臓の体表超音波が既出問題となっており、周術期管理を担う麻酔科医にとって知っておくべき知識・技術である。COVID pandemicも明け、ようやくハンズオンワークショップなどは従来のスタイルで行う事が可能となってきた。この度、2014年に初めて日本臨床麻酔学会でABCD sonographyがお目見えしてから10年の節目を迎え、ここ宮崎で再開できることとなった。本ワークショップでは、ABCD sonographyが提供してきた気道、呼吸・循環・DVTについて、イベントレスで終わることの多いORで、いかにスキルを養っていくかを中心に解説する。1時間講義+2hハンズオンで、講義のみ聴講も可能になるよう手配する予定である。

※シミュレーション講習単位申請予定

申 込：事前登録制

定 員：24名

受講料：3,000円